

# 令和3年度 奈良県・大和高田市公立学校教員採用候補者選考試験

## 第2次試験個人面接（模擬授業）実施案内

### 1 実施方法

- (1) 出願した「校種・教科等」において、次の表中に示す学習指導要領の内容により、模擬授業を行ってください。
- (2) 高等学校・地理歴史に出願した受験者は、第1次試験筆記試験時に選択した領域で行ってください。

### 2 模擬授業について

- (1) 模擬授業は、個人面接の最初の10分間で行います。
- (2) 模擬授業は、必ずしも導入の部分を行う必要はありません。途中の展開の部分やまとめの部分の授業を行っても構いません。10分経つと終了の指示をしますので、指示するまで続けてください。
- (3) 面接官を児童生徒として、授業を行うことはできません。
- (4) 面接をする教室には、黒板、チョーク（白・赤・黄）を備えています。
- (5) 音楽の面接をする教室にはピアノがあり、使用可とします。また、保健体育の面接は、体育館で行い、ホワイトボードを使用可とします。
- (6) 模擬授業に持ち込み可能なものは、模擬授業に関するメモ（注1）1枚のみです。教具や掲示物等の持ち込みは不可とします。
- (7) 模擬授業終了後の面接では、模擬授業についての質問も行います。

#### （注1）模擬授業に関するメモ

- ・ 用紙は、A4サイズに限ります。
- ・ 内容は、指導案や板書計画、教材等のコピー等、自由とします。
- ・ 提出は不要です。模擬授業の評価の対象にはしません。

### (8) 中学校数学及び中学校技術の個人面接（模擬授業）について

#### 【模擬授業の内容】

次の①、②のいずれかを選択します。

- ① 模擬授業時間の前半（5分間）において各自が持参するICT関連機器を用いた模擬授業を行い、後半（5分間）は自身の模擬授業についての説明を行う。
- ② 模擬授業時に使用するICT関連機器を持参できない場合には、事前に各自が行うICT関連機器を活用した模擬授業の様子を撮影した動画（5分間）を持参し、模擬授業の前半で映写した後、後半は自身の模擬授業についての説明を行う。  
上記①②いずれにおいても、機器や接続の不具合、再生不良等により予定した画像や映像が適切に映写できない場合のために、各自が提示予定の画像等を印刷したもの（カラー印刷可）を持参して下さい。（持参印刷物を用いて予定していた模擬授業を行い、説明も行います。）

#### 【面接試験教室への設置機器】

- ・ 映写用機器・・・プロジェクター（音声出力可能）を設置します。プロジェクターへの接続用にVGA端子（DE-15コネクタ、ミニD-Sub15ピン）及び、HDMI端子を用いた接続用ケーブル（約5m）をそれぞれ設置します。これに各自が持参したICT関連機器を模擬授業の準備時間内（5分）に接続して活用します。
- ・ スクリーン・・・黒板左端に移動式ホワイトボード（マーカーによる書き込み可）を設置します。
- ・ 【模擬授業の内容】の②の場合にも、各自が持参する再生機器を接続しても構いません。  
※模擬授業録画映像のデータのみ持参となる場合には、会場設置のノートパソコンで再生します。持参データはDVDに記録したもの（汎用のノートパソコンで再生できる状態に処理したもの）のみ使用可とします。
- ・ 設置機器等の詳細情報については、模擬授業課題公開時にも一部案内する予定です。

(注) 表中で示しているページ数は、**文部科学省より発行されている学習指導要領**（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）のページ数を表しています。文部科学省のホームページ上のページ数ではありませんので注意してください。

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
小学校	<p>【小学校学習指導要領(平成29年告示) 社会 第2 各学年の目標及び内容 第5学年(P.54・55)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 我が国の産業と情報との関わりについて、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(イ) 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p>
小学校・英語教育推進特別選考	<p>【小学校学習指導要領(平成29年告示) 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語(P.156)】</p> <p>2 内容</p> <p>[第5学年及び第6学年]</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>ア 聞くこと</p> <p>(イ) 日付や時刻、値段などを表す表現など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取る活動。</p>
中学校・国語	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 国語 第2 各学年の目標及び内容 第1学年(P.31)】</p> <p>2 内容</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>B 書くこと</p> <p>(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>エ 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。</p>
中学校・社会	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 社会 第2 各分野の目標及び内容 歴史的分野(P.50・51)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 近世までの日本とアジア</p> <p>(3) 近世の日本</p> <p>課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(イ) 近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること。</p>
中学校・数学	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 数学 第2 各学年の目標及び内容 第1学年(P.68)】</p> <p>2 内容</p> <p>D データの活用</p> <p>(1) データの分布について、数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>(イ) 目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断すること。</p>
中学校・理科	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 理科 第2 各分野の目標及び内容 [第2分野] (P.92・93)】</p> <p>2 内容</p> <p>(6) 地球と宇宙</p> <p>身近な天体の観察、実験などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 地球と宇宙について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現すること。また、探究の過程を振り返ること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
中学校・音楽	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕(P.100)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 鑑賞</p> <p>(1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(イ)までについて自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。</p> <p>(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠</p> <p>(イ) 生活や社会における音楽の意味や役割</p> <p>(イ) 音楽表現の共通性や固有性</p>
中学校・美術	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 美術 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕(P.108・109)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 鑑賞</p> <p>(1) 鑑賞の活動を通して、次のとおり鑑賞に関する資質・能力を育成する。</p> <p>イ 生活の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を広げる活動を通して、鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 身の回りにある自然物や人工物の形や色彩、材料などの造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げること。</p> <p>[共通事項]</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解すること。</p> <p>イ 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること。</p>
中学校・保健体育	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 保健体育 第2 各学年の目標及び内容〔体育分野 第3学年〕(P.120)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動</p> <p>体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と自主的に関わり合うこと。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>・本時は、「体づくり運動」単元である。</p> <p>・集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。</p> <p>・体ほぐしの運動を指導した後、実生活に生かす運動を指導する。</p> <p>・運動例は合わせて2～3種類とする。</p> <p>・なお、準備運動は実施したものとする。</p>
中学校・技術	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容〔技術分野〕(P.132・133)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 材料と加工の技術</p> <p>(1) 生活や社会を支える材料と加工の技術について調べる活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 技術に込められた問題解決の工夫について考えること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
中学校・家庭	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容〔家庭分野〕 (P.139)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 衣食住の生活</p> <p>(6) 住居の機能と安全な住まい方</p> <p>イ 家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫すること。</p>
中学校・英語	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語(P.149)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>エ 話すこと〔やり取り〕</p> <p>(7) 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。</p>
高等学校・国語	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 国語 第1 国語総合(P.25)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 書くこと</p> <p>(1) 次の事項について指導する。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p>
高等学校・地理歴史	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 地理歴史 第2 世界史B(P.36)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 諸地域世界の結合と変容</p> <p>アジアの繁栄とヨーロッパの拡大を背景に、諸地域世界の結合が一層進展したこととともに、主権国家体制を整え工業化を達成したヨーロッパの進出により、世界の構造化が進み、社会の変容が促されたことを理解させる。</p> <p>ウ 産業社会と国民国家の形成</p> <p>産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立など、18世紀後半から19世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的、政治的変革を扱い、産業社会と国民国家の形成を理解させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 地理歴史 第4 日本史B(P.41)】</p> <p>2 内容</p> <p>(5) 両世界大戦期の日本と世界</p> <p>近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。</p> <p>イ 第一次世界大戦と日本の経済・社会</p> <p>国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響について考察させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 地理歴史 第5 地理A(P.43)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 生活圏の諸課題の地理的考察</p> <p>生活圏の諸課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>イ 自然環境と防災</p> <p>我が国の自然環境の特色と自然災害とのかかわりについて理解させるとともに、国内にみられる自然災害の事例を取り上げ、地域性を踏まえた対応が大切であることなどについて考察させる。</p>
高等学校・数学	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 数学 第1 数学I(P.54)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 二次関数</p> <p>二次関数とそのグラフについて理解し、二次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにする。</p> <p>イ 二次関数の値の変化</p> <p>(4) 二次方程式・二次不等式</p> <p>二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解するとともに、数量の関係を二次不等式で表し二次関数のグラフを利用してその解を求めること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
高等学校・理科 (物理)	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 理科 第3 物理 (P.109・110)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 電気と磁気 電気や磁気に関する現象についての観察, 実験などを通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 電気や磁気について, 観察, 実験などを通して探究し, 電気と電流, 電流と磁界における規則性や関係性を見いだして表現すること。</p>
高等学校・理科 (化学)	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 理科 第5 化学 (P.115)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 物質の変化と平衡 物質の変化と平衡についての観察, 実験などを通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 物質の変化と平衡について, 観察, 実験などを通して探究し, 化学反応とエネルギー, 化学反応と化学平衡における規則性や関係性を見いだして表現すること。</p>
高等学校・理科 (生物)	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 理科 第7 生物 (P.122)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 生物の環境応答 生物の環境応答についての観察, 実験などを通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>イ 生物の環境応答について, 観察, 実験などを通して探究し, 環境変化に対する生物の応答の特徴を見いだして表現すること。</p>
高等学校・音楽	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 芸術 第1 音楽 I (P.142)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 鑑賞</p> <p>(1) 鑑賞 鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら, 次の(ア)から(イ)までについて考え, 音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。</p> <p>(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠</p> <p>(イ) 自分や社会にとっての音楽の意味や価値</p> <p>(イ) 音楽表現の共通性や固有性</p>
高等学校・美術	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 芸術 第4 美術 I (P.147・148)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(2) デザイン デザインに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 目的や機能などを考えた発想や構想</p> <p>(ア) 目的や条件, 美しさなどを考え, 主題を生成すること。</p> <p>[共通事項]</p> <p>表現及び鑑賞の学習において共通に必要な資質・能力を次のとおり育成する。</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 造形の要素の働きを理解すること。</p> <p>イ 造形的な特徴などを基に, 全体のイメージや作風, 様式などで捉えることを理解すること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
高等学校・保健体育	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 保健体育 第2款 各科目 第1 体育(P.131)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動</p> <p>体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てること。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気づき、仲間と主体的に関わり合うこと。</p> <p>イ 実生活に生かす運動の計画では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むこと。</p> <p>・本時は、「体づくり運動」単元である。</p> <p>・集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。</p> <p>・体ほぐしの運動を指導した後、実生活に生かす運動を指導する。</p> <p>・運動例は合わせて2～3種類とする。</p> <p>・なお、準備運動は実施したものとする。</p>
高等学校・英語	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 外国語 第1 英語コミュニケーションI(P.166)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>カ 書くこと</p> <p>(イ) 社会的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されたり、準備のための多くの時間が確保されたりする状況で、対話や説明などを聞いたり読んだりして、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに段落を書いて伝える活動。また、書いた内容を読み合い、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりする活動。</p>
高等学校・家庭	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 家庭 第2 家庭総合(P.186)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 衣食住の生活の科学と文化</p> <p>(3) 住生活の科学と文化</p> <p>イ 主体的に住生活を営むことができるようライフステージと住環境に応じた住居の計画、防災などの安全や環境に配慮した住生活とまちづくり、日本の住文化の継承・創造について考察し、工夫すること。</p>
高等学校・農業	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 農業 第8 草花(P.136)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 草花生産の役割と動向</p> <p>イ 生活と草花の利用</p>
高等学校・工業 (建築)	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 工業 第1 工業技術基礎(P.240)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 人と技術と環境</p> <p>イ 技術者の使命と責任</p>
高等学校・工業 (電気・情報)	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 工業 第1 工業技術基礎(P.240)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 人と技術と環境</p> <p>ウ 環境と技術</p>
高等学校・商業	<p>【高等学校学習指導要領(平成21年告示) 商業 第1 ビジネス基礎(P.225)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 経済と流通の基礎</p> <p>イ ビジネスの役割と発展</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業で扱う学習指導要領の内容
高等学校・福祉	<p>【高等学校学習指導要領(平成30年告示) 福祉 第4 生活支援技術(P.425)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 自立に向けた生活支援</p> <p>イ 居住環境の整備</p>
特別支援学校	<p>【特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成29年告示) 中学部 第2款 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校 第1 各教科の目標及び内容〔職業・家庭〕(P.179)】</p> <p>2 各段階の目標及び内容</p> <p>○1 段階</p> <p>(2) 内容</p> <p>職業分野</p> <p>A 職業生活</p> <p>ア 働くことの意義</p> <p>働くことに関心を持ち、作業や実習等に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(イ) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。</p>
養護教諭	<p>【小学校学習指導要領(平成29年告示) 第9節 体育 第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕(p.149)】</p> <p>2 内容</p> <p>G 保健</p> <p>(3) 病気の予防について、課題を見付け、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 病気の予防について理解すること。</p> <p>(イ) 病原体が主要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。</p>
栄養教諭	<p>【中学校学習指導要領(平成29年告示) 理科 第2 各分野の目標及び内容〔第2分野〕(P.89・90)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 生物の体のつくりと働き</p> <p>生物の体のつくりと働きについての観察、実験などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>(ウ) 動物の体のつくりと働き</p> <p>㊦ 生命を維持する働き</p> <p>消化や呼吸についての観察、実験などを行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬している仕組みを観察、実験の結果などと関連付けて理解すること。また、不要となった物質を排出する仕組みがあることについて理解すること。</p> <p>※特に、上記内容に「学校給食」を関連付けて、模擬授業を行うこと。</p>